

平成 28 年 12 月 22 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 F P G
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 谷 村 尚 永
(東証第一部・コード：7148)
問 合 せ 先 常 務 執 行 役 員 経 理 部 長 久 保 出 健 二
(TEL. 03-5288-5691)

信託機能を活用した航空機リース事業案件の提供開始に関するお知らせ

当社は、信託機能を活用した航空機リース事業案件の提供を開始することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 提供開始の理由

当社は、タックス・リース・アレンジメント事業において、航空機を対象としたリース事業案件を組成し、投資家に販売しております。

この度、本リース事業案件の提供に際して連結子会社である株式会社FPG信託の信託機能を活用した新たな仕組みを採用することといたしました。

新方式は、当社が株式会社FPG信託に金銭の信託を行い、株式会社FPG信託は、受託者として、信託契約に従い、航空機を購入するとともに、その管理運用を行います。当社が投資家に信託受益権を譲渡することで、航空機の運用・売却から生じる損益等は、受益者である投資家に帰属する仕組みとなります。なお航空機の投資管理には、高度なノウハウが必要となりますが、連結子会社であるFPG Amentum Limitedの航空機投資管理サービス機能を活用します。

本方式は、当社のアレンジメント力・投資家への販売力、運用型信託会社の免許を有する株式会社FPG信託の信託機能、FPG Amentum Limitedの航空機投資管理サービス機能を活用することで実現するもので、航空機リース事業に信託を活用するスキームは本邦初となります。

当社は、今後とも本方式による航空機リース事業案件を積極的に組成し、さらなる業績拡大を図ってまいります。

2. 提供開始の時期

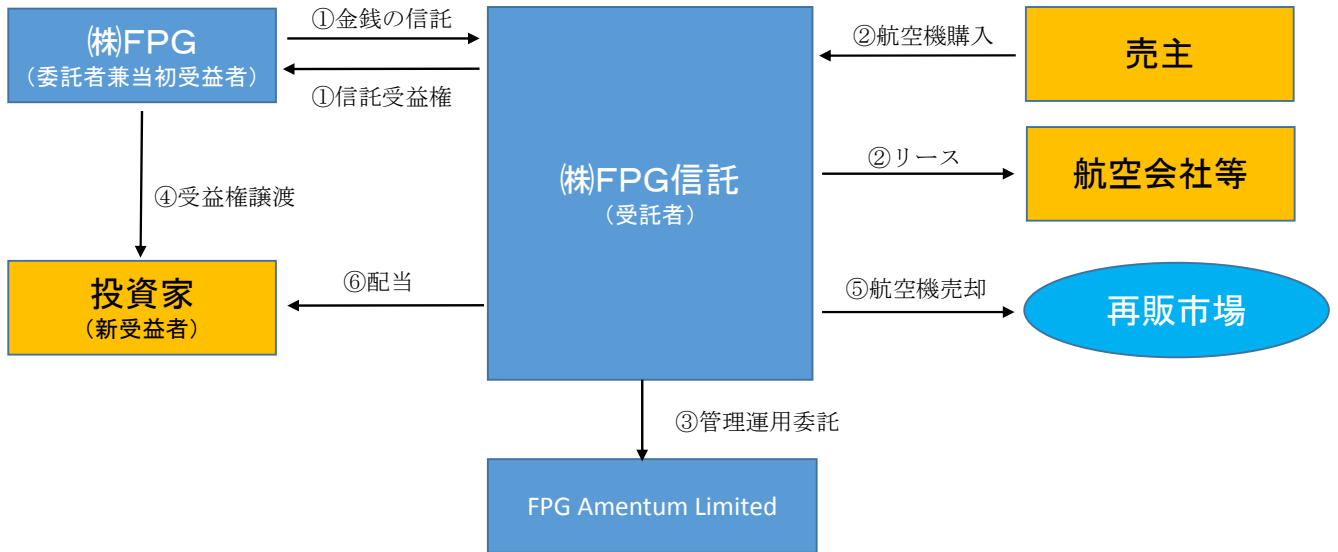
平成 28 年 12 月 22 日

3. 今後の見通し

本件による、平成 29 年 9 月期の業績予想に与える影響に重要性はないと判断しておりますが、今後、業績予想の変更が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

<信託機能を活用した航空機リース事業の仕組み>

(注) 本図は、イメージをご理解頂くための概要であり、実際の案件とは異なる場合があります。



- ① 株式会社FPGは、委託者兼当初受益者として、航空機を購入する目的で、株式会社FPG信託（受託者）に金銭を信託します。株式会社FPGは信託受益権を取得します。
- ② 受託者が信託契約に基づき、航空機を取得し、航空会社等にリースします。
- ③ 受託者は、航空機の購入・リース・売却等の管理運用について、FPG Amentum Limitedに委託します。
- ④ 株式会社FPGは、投資家に信託受益権を譲渡します。
- ⑤ リース終了後、受託者は、航空機を再販市場で売却し、キャピタルゲインを追求します。
- ⑥ 株式会社FPG信託は、受益者に対して、対象航空機の賃貸及び売却等による資金を配当します。

以 上